

IGP COLLINES RHODANIENNES ESPRIT D'ANTAN ROUGE / SYRAH

IGP コリーヌ・ローダニエンヌ エスプリ・ダンタン ルージュ シラー

100% Syrah
樹齢 10 年

このキュヴェは、ローマ人によって植えられた、ヴィエンヌ(Vienne)地方で最初のブドウ畑のひとつであるセシュエル(Seyssuel)のブドウから造られています。往年のこのワインにちなんだものです。

TERROIR

歴史：アロブロージュ(Allobroges)の古都ヴィエンヌ(Vienne)は、ユリウス・カエサル(Jules César:共和政ローマ末期の政務官であり、文筆家)による有名なガリア戦争の 60 年前にローマ帝国に征服され、すぐに重要な都市となりました。紀元 2 世紀にはすでに、町の周りの丘にブドウの木が植えられていました。ガイウス・プリニウス・セクンドゥス(Pline l'Ancien:古代ローマの博物学者、政治家、軍人)が「この畑にはビティス・アロポロギカという植物が生育しており、ローマでも有名なワインを生産している」と紹介しました。

土壌：片岩と石英の斜面が粘土に覆われています。

気候：穏やかな大陸性気候、夏は暑く乾燥し、その他の季節は定期的に降雨があります。

栽培密度：9,000 本/ha。

剪定：コルドン・ド・ロワイヤ(cordon de Royat) & ゴブレ(gobelet)式

醸造：部分的に除梗した後、振動テーブルで選別し、ベルトコンベアでタンクに運ぶ。500 リットルのドウミ・ミュイ(demi-muids: 500L 中樽)で 20 日間マセラシオン。

熟成：500 リットルのドウミ・ミュイ(500~600L ほどの中樽)で 18 ヶ月間。瓶詰め前の 6 週間前に澱引きとブレンドを行う。

VINOUS 評価 2018 年産: (92-94) — / by Josh Raynolds, February 2019

ブラックベリー・リキュール、チェリー・コンポート、甘草の香りに加え、スモーキーなミネラルとフローラルなノートがワインが開いていくにつれて現れます。口に含むと、凝縮したタークベリー、スミレのバスティュー、スパイスなケーキのフレーバーとバニリン・オクのスパイスが感じられ、サッパリとしていて広がりのある味わいになっています。非常に良い透明感と、若々しく噛み応えのあるタンニンに支えられた印象的で持続性のある鋭いフィニッシュの中で繰り返されるミネラルのノートが特徴的である。

VINOUS 評価 2015 年産: (90-92) - / Josh Raynolds, February 2017

鮮やかなスミレ色。熟したタークベリー、エスプレッソ、リコリス、オールスパイスのヒトが表現力豊かなノーズ。甘みのあるブルーベリー、カシス、スパイスなケーキのフレーバーが後半にゆっくりと広がっていきます。後半はミネラルの衝撃がフィニッシュに形と切れ味を与え、強く甘い粘り強さが持続する。この力強さと繊細さが混在しているところがいい。

VINOUS 評価 2010 年産: 89 - / Josh Raynolds, June 2012

(シラー 100%)鮮やかな紫色。刺激的なカシスとチェリーの香りに、フローラルな質が複雑さを加えている。しっかりとしたチェリーとスミレのバスティューのフレーバーは良い濃縮度を示し、ジューシーな酸が切れ味を加える。エアレーションにより、コショウとミネラルのノートが現れ、若々しくタンニンのある、きれいに集中したフィニッシュに残る。

